

# 令和3年度病害虫発生予察特殊報第1号

令和3年11月1日  
愛知県

1 病害虫名：ヨコバイ科の一種、*Singapora shinshana* (Matsumura)

2 発生作物：ウメ、スモモ、アンズ

3 発生地域：尾張地域

4 発生確認の経過

令和3年9月、尾張地域の庭木のスモモ及びアンズにおいて、ヨコバイが大量に寄生し、一部の葉が白化する被害が発生した。寄生していたヨコバイについて、農林水産省名古屋植物防疫所に同定を依頼した結果、ヨコバイ科の一種 *Singapora shinshana* (Matsumura) であることが判明した。また、同月、尾張地域の果樹園のウメにも同種が大量に寄生し、葉が白化する被害を確認した。

5 発生状況

国内では沖縄県、和歌山県、徳島県、埼玉県、京都府、大阪府、岡山県、群馬県、滋賀県、香川県、栃木県、山口県、東京都の13都府県で発生が確認されている。

海外では中国、台湾、韓国、北朝鮮で発生が確認されている。

6 本種の形態及び特徴

成虫の体長は3.0～3.5 mm で体色は黄緑色。複眼は黒く、頭頂部に黒点を1つ有する（図1及び図2）。被害葉の裏には幼虫の脱皮殻が付着していることが多い（図3）。

詳しい生態は不明であるが、本種はウメ、モモ、スモモ、ナシ、リンゴ等のバラ科果樹の他、ポプラ等に寄生することが報告されている。

7 被害

成虫及び幼虫が葉に多く寄生し吸汁することで、葉の表面が白化する（図4、図5、図6）。激しく加害されると落葉することがある。

8 防除対策

(1) 令和3年11月1日現在、本種に対して登録農薬はない。

(2) 本種の発生及び被害の早期発見に努める。被害が確認されたら速やかに寄生葉ごと除去し適切に処分する。

9 連絡先

農業総合試験場環境基盤研究部病虫害防除室

電話 0561-62-0085 内線471



図1 成虫

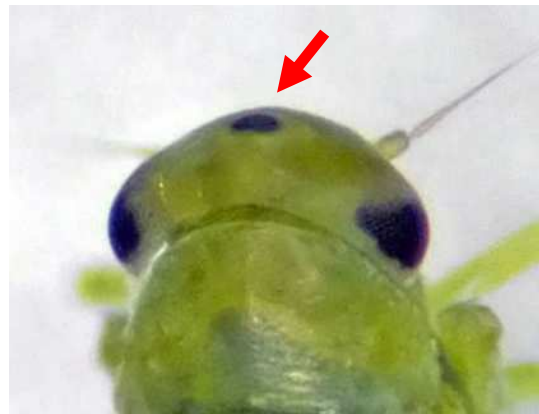


図2 成虫の頭頂部の黒点（矢印）



図3 葉裏の脱皮殻



図4 葉裏への寄生の様子



図5 葉の白化（ウメ、9月下旬）



図6 被害のあった樹（ウメ、9月下旬）